

# 近江の城

長浜城  
ながはまじょう

天正3年(1575)に完成した長浜城は、羽柴(豊臣)秀吉や山内一豊の出世城として知られています。江戸時代前期に廃城になり、遺構は彦根城や大通寺に移築されました。彦根城の天秤櫓は長浜城の遺構と伝わっています。城跡には、わずかな石垣と井戸だけが残されていましたが、昭和58年に安土桃山時代の城郭を模して再興され、内部は歴史博物館として公開されています。11月30日まで開催中の「北近江一豊・千代博覧会」では「一豊・千代歴史館」として、特別企画「一豊と秀吉が駆けつけた時代—夫人が支えた戦国史—」を行っています。

長浜城歴史博物館



長浜市公園町 ☎0749-63-4611 (長浜城歴史博物館) 400円 (20名以上320円)  
車: 北陸道長浜ICから15分 豊公園P利用120台  
http://www.city.nagahama.shiga.jp/section/rekihaku/

## 豊国神社の十日戎

2007年1月9日(火)~11日(木)

豊国神社は豊臣秀吉を祀る社として建立されましたが、江戸期に徳川幕府の迫害を受け、前立ちに恵比寿を祀って難を逃れていました。以来、恵比須神の祭礼が続けられ、なかでも商売繁盛を願う十日戎はもっとも盛大な行事です。

長浜市南呉服町 ☎0749-62-4838  
http://www.nagahamashi.org/bunka/jisha/

## 北国街道安藤家「小蘭亭」特別公開

2007年2月9日(金)~18日(日) 9:30~17:00

賤ヶ岳合戦で秀吉方に協力した安藤家は、長浜の自治を委ねられた「十人衆」のうちの「三年寄」の一家として活躍しました。住居は長浜を代表する近代和風建築で、離れの「小蘭亭」は北大路魯山人により彩られています。

長浜市元浜町 ☎0749-62-0742 200円 (20名以上160円)  
http://www.nagahamashi.org/andouke/

# びわ湖[雪見船]でゆく 盆梅展と 温泉の旅

中面▶ひなまつりイベント・観光パスポート

No.29 2007年早春情報

# IMOMI

湖国・近江  
旅の素

アイム・オウミ



ゆつたりと、雪見船で「盆梅展」へ。

## 酒蔵探訪

北国街道木之本宿の銘酒 木之本町

### 富田酒造「七本槍」

羽柴(豊臣)秀吉が柴田勝家を破った賤ヶ岳の合戦で活躍した「七本槍」。その名を冠した地酒が、賤ヶ岳山麓、北国街道木之本宿の酒蔵で造られています。創業450年以上の富田酒造では、今も昔ながらの厳密な仕込みに徹し、少量を吟味して醸造しています。酒蔵内に立ち入ることはできませんが、店頭で試飲・購買が可能です。立ち寄ってみる価値大です。

木之本町木之本 ☎0749-82-2013  
車: 北陸道木之本ICから3分  
なし  
http://www.7yari.co.jp/



## 滋賀のえもん 滋賀の物産案内

日本六古窯のひとつ

### 信楽焼 甲賀市信楽町

信楽焼は日本六古窯のひとつに数えられ、古くは天平14年(742年)聖武天皇の紫香楽宮造営時にこの地で瓦を焼いたのが発祥といわれています。鎌倉時代からは、さまざまな生活用品が本格的に焼かれ、常に日本人の生活にとけこんできました。信楽は、伝統と歴史のある陶産地として、今も多く多くの陶器を生み出しています。

☎0748-82-2345 (信楽町観光協会)



## 今月の「顔出し」! 夕日と水鳥の里

### 道の駅 湖北みずどりステーション

湖北水鳥公園近くにある道の駅湖北みずどりステーション。例年10~3月頃、越冬するコハクチョウなどの渡り鳥が見られ、夕日に染まるびわ湖と竹生島の撮影ポイントとしても人気です。もちろん顔出し看板もコハクチョウで、顔部分でない穴(位置からすると夕日?)から顔を出させる珍しい看板です。

湖北町今西 ☎0749-79-8060 車: 北陸道長浜ICまたは木之本ICから10分 普通車42台、大型車10台  
http://www.niomall.com/sh/mizudori/



## 編集部からのお知らせ&プレゼント!

アイム・オウミ編集部では、旅行計画に役立つ1年先までの先取り観光情報を随時募集しています。ファクスまたは右記URLから受け付けています。情報をいただいた方の中から抽選で、北近江一豊・千代博覧会公式ガイドブック「北近江戦国物語」(サンライズ出版)をプレゼントします。※なお、当選発表は発送をもって代えさせていただきます。

# 「アイム・オウミ・サイト」随時更新中! 2006年大河ドラマ「功名が辻」、舞台は近江

■次号の先どり観光情報などの投稿/パンフレット同封申し込み(観光情報ひとことPRの投稿)/メールマガジン配信申し込み/「顔出し看板」写真の投稿は、右記URLから!

http://www.im-o-mi.com/

■社団法人びわこビジターズビューロー  
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボが2116 TEL.077-511-1530 FAX.077-526-4393  
http://www.biwako-visitors.jp/ mail@biwako-visitors.jp

■アイム・オウミ編集部  
〒520-0004 滋賀県彦根市島居本町655-1 サンライズ出版内 TEL.0749-22-0627 FAX.0749-23-7720  
http://www.im-o-mi.com/ info@im-o-mi.com

re100  
古紙配合率100%再生紙を使用しています



長浜市  
早春の風物詩  
長浜盆梅展



東近江市  
商家に伝わる  
ひな人形めぐり



長浜市  
子宝の湯  
長浜太閤温泉



■片道2,300円、往復4,000円  
☎077-524-5000 (琵琶湖汽船)  
http://www.biwakokisen.co.jp/



2007年1月10日(水)~3月11日(日) (1月は土日祝のみ、団体20名以上は平日可)  
大津港から大津プリンスホテル港、おごと温泉港を経て長浜港まで、盆梅展にあわせて運航される完全予約船。船上から眺める比良山系の雪景色は格別だ。

# びわ湖[雪見船]でゆく 盆梅展と温泉の旅

2007年1月10日(水)→3月11日(日)  
[盆梅展]湖北各地で開催

長浜盆梅展は、明治天皇の休憩所として建てられた慶雲館で開催される新春の風物詩。300鉢のうち開花時期にあわせて見頃の盆梅が展示され、樹齢400年を超す古木や幹回り2m以上の巨木に可憐な花が咲き、早春の訪れを告げる。見頃の2月中旬には夜間も開催され、ライトアップ。盆梅のふるさと浅井盆梅展、鴨の里盆梅展・蘭展も同時開催され、長浜駅から長浜・浅井盆梅展を巡るバスが土日祝日に運行される。



## [雪見船]寄港地周辺の主な温泉

### 長浜盆梅展



長浜市港町(慶雲館) ☎0749-62-4111(長浜市観光振興課) ¥500円(20名以上400円) 車:北陸道長浜ICから10分 P:市営P利用30台、大型車15台  
http://www.nagahamashi.org/

### 盆梅のふるさと浅井盆梅展



長浜市内保町(プラザふくらの森) ☎0749-74-4357(浅井観光協会) ¥300円(20名以上割引) 車:北陸道長浜ICから15分 P:普通車50台、大型車3台  
http://www.nagahamashi.org/

### 鴨の里盆梅展・蘭展



米原市池下(グリーンパーク山東) ☎0749-55-3751(米原市観光協会) ¥400円(20名以上350円) 車:名神米原ICまたは北陸道長浜ICまたは名神関ヶ原ICから15分 P:普通車80台、大型車3台  
http://www.city.maibara.shiga.jp/index.php?pid=44

### 長浜太閤温泉 ながはまたいこうおんせん



長浜城跡に湧き出る総鉄泉の温泉で、お湯は茶褐色。湯冷めしにくく、婦人病や神経痛、リウマチなどに効能があり、「子宝の湯」とも呼ばれる。豊公荘では入浴のみの利用もできる。  
長浜市公園町・大島町 ☎0749-62-0144(国民宿舎豊公荘)、0749-62-1111(浜湖月)、0749-64-2000(長浜ロイヤルホテル) ¥日帰り入浴600円(国民宿舎豊公荘) 車:北陸道長浜ICから10分 P:旅館によって異なる  
http://www.nagahamashi.org/

### おごと温泉 おごとおんせん



最澄が発見したと伝わるアルカリ性単純温泉で、冷え症や疲労回復などに効能がある。古くから京都・大津の奥座敷として親しまれ、家族連れにも人気。全旅館が源泉を使用。  
大津市雄琴 ☎077-578-1650(おごと温泉観光協会) 車:湖西道路仰木雄琴ICから車で5分 P:旅館によって異なる  
http://www.ogotospa.or.jp/

### 須賀谷温泉 すかたにおんせん

小谷山の麓にひっそりと湧く茶褐色のヒド口炭酸鉄泉で、小谷城主の浅井長政やその妻お市(信長の妹)も訪れたという名湯。  
長浜市須賀谷町 ☎0749-74-2235 ¥日帰り入浴800円 車:北陸道長浜ICから20分 P:普通車40台、大型車10台  
http://www.sugatani.co.jp/

### 尾上温泉 紅鮎 おのえおんせん べにあゆ

びわ湖畔に湧くナトリウム・炭酸水素塩泉。適応症 リウマチや骨折・外傷後の療養などに効能があり、賤ヶ岳の合戦の敗残兵が傷を癒したという言い伝えもある。全客室に露天風呂あり。  
湖北町尾上 ☎0749-79-0315 車:北陸道長浜ICから20分または木之本ICから10分 P:普通車15台、大型車3台  
http://www.beniayu.com/

### 温泉で味わう冬の味覚【鴨すき】

温泉で味わう冬の味覚といえば、鴨肉のすき焼き「鴨すき」。天然の鴨肉は臭みがなくしっかりした歯ごたえが特徴。例年11月中旬から3月末までの期間限定で味わえる。



長浜盆梅展

### 新春盆梅パスポート

期間中 2007年3月11日回まで  
長浜盆梅展、浅井盆梅展、鉄道スクエア、長浜城歴史博物館、北国街道安藤家、黒壁美術館、曳山博物館、大通寺などのうち4施設に入館できる。  
¥1000円 ☎0749-62-4111(長浜市観光振興課)  
http://www.nagahamashi.org/

### 大津・草津・近江八幡

大津 2006年12月31日回まで  
古都大津を代表する社寺や観光施設11ヶ所の料金が割安になり、宿泊施設など44ヶ所で特典が受けられる。  
¥1000円 ☎077-566-3219(びわ湖大津観光協会)  
http://www.otsu.or.jp/

### 草津・彦根 観光パスポート

草津 2007年3月31日回まで  
びわ湖がもたらす豊かな自然に恵まれ、古い伝統と新しい文化がクロスするまち草津をお得に楽しめる。  
¥1100円 ☎077-566-3219(草津市観光物産協会)  
http://www.kanko-kusatsu.com/

### 近江八幡 購入日以後1ヶ月間(2007年3月31日まで)

基本メニューだけでも700円お得に楽しめるほか、バスや水郷めぐり、みやげ、飲食などでさらにお得。  
¥1000円 ☎0748-32-7003(近江八幡観光物産協会)  
http://www.om8.com/

### 彦根 2007年2月28日回まで

彦根城を中心に点在する、さまざまな風情ある観光スポットをよりお得に散策できる特典が満載。  
¥1000円 ☎0749-22-1411(彦根市観光課)  
http://www.hikoneshi.com/

## ひなまつりイベント



商家に伝わるひな人形めぐり 【東近江】  
2007年2月1日(日)～3月31日(日)

にんげん雛まつり  
2007年2月17日(日)・18日(日)



近江商人のふるさととして国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、白壁と舟板塀のある蔵屋敷が並ぶ。

その近江商人屋敷で商家に代々伝わるひな人形が飾られる。2月17日・18日には、ひな人形に扮した女性が白酒をふるまう。  
東近江市五個荘金堂町・宮荘町・五個荘竜田町 ☎0748-48-2100(東近江市観光協会五個荘支部)  
¥5会場共通券800円 車:名神彦根ICまたは竜王ICから30分 P:普通車100台、大型車30台  
http://www.biwa.ne.jp/~akinai/

### 雛と雛道具展 【彦根】

2007年2月9日(金)～3月18日(日)  
国宝彦根城に隣接する彦根城博物館で井伊直弼の二女弥千代のひな道具を中心に、さまざまなひなや段飾りなどを展示する。  
彦根市金亀町 ☎0749-22-6100(彦根城博物館) ¥500円(30名以上450円) 車:名神彦根ICから15分 P:普通車280台、大型車25台(有料)  
http://www.city.hikone.shiga.jp/museum/

### 西教寺 人形供養法楽 雛人形展 【大津】

2007年2月15日(日)～3月3日(土)  
江戸時代から昭和までのひな人形を展示。予約すれば「雛御膳」(2,000円)が賞味できる。最終日には人形供養が行われる。  
大津市坂本 ☎077-578-0013 ¥400円 車:湖西道路坂本北ICから3分 P:普通車90台、大型車10台  
http://www.saikyoji.org/

### 町並みよそおうひな達 【近江八幡】

2007年2月中旬～3月上旬  
市立資料館が所蔵するひな人形・五月人形などを旧西川家住宅、旧伴家住宅に展示する。ほか市内約30店でも展示。  
近江八幡市新町ほか各地 ☎0748-32-7003(近江八幡観光物産協会) ¥4館共通券500円 車:名神八日市ICまたは竜王ICから15分 P:市営P利用、普通車17台、大型車7台(有料)  
http://www.city.nagahama.shiga.jp/section/rekihaku/

### 砂千代の雛と雛道具 【長浜】

2007年3月1日(日)～3月26日(日)  
秀吉や一豊が城主として過ごした長浜城を再興した長浜城歴史博物館で、井伊直弼の七女砂千代のひなとひな道具を展示。  
長浜市公園町 ☎0749-63-4611(長浜城歴史博物館) ¥400円(20名以上320円) 車:北陸道長浜ICから15分 P:市営P利用200台(有料、大型可)  
http://www.city.nagahama.shiga.jp/section/rekihaku/